〈廃棄物処理・プラスチックリサイクルに〉
ハード過酷な条件に強い!
●頑丈な構造で過酷な条件に強い!!
●粉砕・破砕で50年以上の実績
●ユーザー様の絶大なご支持
●各種テストは無料
ご連絡下さい。
●破砕例
樹脂容器・樹脂パレット・缶・ビン・産業廃棄物・粗大ゴミ・家屋廃材など
粉砕機・破砕機の オーダーメイド 株式会社 大達精工場
●本社・工場 〒579-8038 大阪府東大阪市箱殿町6-11 TEL.072-982-2401 FAX.072-982-2407
●東京営業所 〒114-0015 東京都北区中里1-37-9 TEL.03-3822-2766 FAX.03-3822-2768
●名古屋営業所 〒451-0041 愛知県名古屋市西区幅下2-18-4 TEL.052-551-0675 FAX.052-551-0675
http://www.ohdate-seikojyo.co.jp

分別提案　原料・製品・廃棄物の分別・保管に
分別カラーシート(全5色)
リサイクルステーション
専用リレーバッグ
●ボックスパレットにジャストフィット
●運搬・保管は取外して
プラス
ボックスパレット
●メッシュ構造で軽量
●スチール製で強度はバツグン
リレーバッグ
リレーバッグは分別資源、再生原料、廃棄物などのリサイクル物流(分別・収集・運搬)をサポートし、環境対策、廃棄物処理の効率化を考えた輸送容器です。
http://www.relaybag.com
株式会社インターアクション
〒537-0001 大阪市東成区深江北1-15-10
お気軽にお問合せ下さい
Tel:06-6975-6555

破砕機と言えばライオンシュレッダー
0120-611660 破砕機事業部迄
● 圧倒的な破砕力と信頼性の高いサイクロ減速機を使ったドライブユニット。
● 当社には20年以上使い続けている自治体のお客様が多数おります。
● 当社の破砕刃は特殊合金鋼を用い、更に特殊熱処理を施した耐磨耗性と強靭性を両立させた、破砕刃です。(一般のJIS規格鋼材ではありません)。
● 耐久性及び信頼性が要求される現場にはライオンシュレッダーを。
用途／リサイクル用の減容機、木材チップ化、ゴミ処理プラント
株式会社 新居浜鐵工所
名古屋本社 〒474-8502 愛知県大府市横根町惣作208
http://www.niihama.co.jp

破砕機・コンベア等のリサイクルプラント
修理メンテナンスキャンペーン中
【お問い合わせは破砕機事業部まで 0120-611660】
●メーカーの対応が悪い、海外メーカーで対応できない。
●倒産したメーカーの物など、お客様の困ったに対応します。
ライオンシュレッダーの新居浜鐵工所が、メーカー問わず修理致します。
株式会社 新居浜鐵工所
名古屋本社 〒474-8502 愛知県大府市横根町惣作208
http://www.niihama.co.jp

社内の廃棄物・3Rについて誰に相談したら・・・
法律に違反しない適正な管理って?
㈶日本環境衛生センターが!
担当者の皆様の声にお応えします!
▶委託契約・帳簿・マニフェストの実務の習得に・・・
産業廃棄物処理委託契約実務講習(e-ラーニングコースもあり)
▶社内管理体制構築のための実務知識を知りたい・・・
産業廃棄物処理・リサイクル管理講習
▶実務従事者、ドライバーの研修をしたい・・・
一般廃棄物実務責任者講習／産業廃棄物車両運転者講習
▶廃棄物処理法についてもっと知りたい・・・
※オーダーメイドによる出張講習、講師派遣もいたします。
お問合せ TEL.044-288-4818 http://www.jesc.or.jp/ 研修広報2課まで

改正廃棄物処理法が施行

廃棄物処理に関する新たな政策が今春に相次いで動きだした。2011年4月1日に産業廃棄物の排出事業者、処理業者の双方にとって重要な改正点が含まれている改正「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)」が施行された。3月31日には最終処分場に埋め立てられるなど有効利用されていないレアメタルなどの再生利用に関する中央環境審議会(中環審)の小委員会が初会合を開催。小型電気電子機器リサイクル制度の創設に向けて検討が始まった。

処理責任を元請け業者に一本化

焼却時の熱利用促進／有用金属 リサイクル制度創設へ

「小型電気電子機器リサイクル制度及び使用済製品中の有用金属の再生利用に関する小委員会」の初会合(東京都内、3月31日)

適正処理、排出抑制の徹底

今年4月1日に改正廃棄物処理法が施行になった。廃棄物の適正処理や処理施設の維持管理策の強化、産業廃棄物処理業の優良化の促進、排出抑制の徹底、焼却時の熱利用の促進などを柱とする総合的な対策を講じている。

産業廃棄物を適正に処理するための対策として排出事業者が産業廃棄物を生ずる事業場の外において自社保管する場合に都道府県知事への届け出を義務付ける制度を創設した。建設廃棄物の処理責任は建設工事の元請け業者に一元化。産業廃棄物管理票(マニフェスト)については、交付した者がマニフェストの写しを5年間保管することを義務付けることで管理票制度の強化を図った。

産業廃棄物処理業者が事故や施設の休廃止などで適正処理が困難になった場合に、10日以内に排出業者への通知を義務付ける制度も創設した。通知を受けた排出事業者は環境上の支障が生じないように対策を講じるとともに、通知受領日から30日以内に都道府県知事に報告しなければならない。

また罰則も強化し、従業員が廃棄物の不法投棄を行った場合に事業主の法人に科す罰金を従来の1億円以下から3億円以下に引き上げた。

今回の改正法では廃棄物処理施設の維持管理対策も強化した。処理施設の設置許可を受けた者は5年3カ月以内ごとに、都道府県知事の検査を受けなければならないとの規定を設けた。処理施設の維持管理情報のインターネットなどでの開示も義務化。最終処分場の設置許可を取り消された者には、処分場が廃止基準に適合すると都道府県知事に確認されるまでの維持管理を義務付け、管理者不在となる状況を防ぐことにした。

廃棄物の排出抑制対策では、産業廃棄物発生量が年間1000㌧以上の多量排出事業者が処理計画や実施状況報告の国への提出義務を守らない場合に、20万円以下の過料に処す措置を設けた。また廃棄物の循環利用を促進するため、途上国から廃棄物を輸入する際の条件を緩和した。現行法は輸入廃棄物を自ら処理できる者しか輸入申請ができなかった。改正法ではメーカーなどが輸入申請し産業廃棄物処理業者に処分を委託するケースも認めた。

熱回収施設設置者の認定制度を創設した。地球温暖化対策の一環として廃棄物焼却時の熱利用を推進するのが狙い。熱回収効率の向上のためのスケールメリットを考慮し認定熱回収施設設置者に対しては通常14日分としている処分用産業廃棄物の保管基準を21日分まで可能とし、緩和した。

産業廃棄物収集運搬業の許可手続きも緩和した。これまでは積み下ろしを行うすべての都道府県や廃棄物処理法における政令市の許可を取得しなければならなかった。改正法では一つの政令市を越えて収集運搬業を行う場合は都道府県の許可のみを受ければ良いこととした。これによって手続きが合理化され、負担が大幅に軽減されることになった。

また、通常の許可基準よりも厳しい基準をクリアした優良な産業廃棄物処理業者を、都道府県・政令市が審査して認定する制度が、改正法に基づいて創設され、今年4月1日に運用開始となった。法令順守や財務面、マニフェストの電子化などの基準を満たす処理業者を優良と認定。認定業者は処理業の許可の有効期間が5年から7年に延長され、許可更新に伴う書類作成などの負担を軽減できる。産業廃棄物排出事業者は認定の有無を参考に、より信頼性の高い処理委託先を選べる。

3月31日に初会合が開かれた中環審の小委員会の名称は、「小型電気電子機器リサイクル制度及び使用済製品中の有用金属の再生利用に関する小委員会」。松本龍環境相が中環審に小型電気電子機器のリサイクル制度の創設を諮問し、今回の小委員会で必要な検討を行うことになった。

リサイクルの特別な法制度がない使用済み製品については、基本的には通常の一般廃棄物として処理されている。資源として利用価値のある金属(有用金属)のうち、鉄やアルミニウムなど一部の金属については回収されることも多いが、それ以外の有用金属に関しては、最終処分場に埋め立てられるなどリサイクルされずに処分されているものも多いと想定されている。このため有用性・希少性の高い金属資源が高濃度に含まれる小型電気電子機器のリサイクルの在り方を検討することにした。

また家電やパソコン、自動車は現行の法制度に基づいて有用金属のリサイクルが行われている。しかしレアメタルをはじめとする一部の有用金属は最終処分場に埋め立てられるなど有効利用されていない。そのため小型電気電子機器のリサイクルの在り方を検討する際には、家電、パソコン、自動車のリサイクルに関する取り組みとの整合性についても検討する。

今回の小委員会は年内をめどに、小型電気電子機器リサイクル制度の仕組みや、製品横断的な有用金属の再生利用の在り方について答申をまとめる予定だ。

環境省が廃棄物処理施設の設置者を対象に開催した熱回収施設設置者認定制度に関する説明会(東京都内、3月8日)

粉砕+乾燥で、驚異の高効率乾燥を実現
高効率乾燥装置　特許申請中
CURIO® キュリオ
木質バイオマス、食品廃棄物の有効活用に
■驚異の高効率乾燥
原料を粉砕し常に表面積を増やしながら乾燥を行うため、短時間・省エネルギー化を実現しています。
■高品質な乾燥物
原料温度が必要以上に上がらないため、原料の変質が少なく高品位な産物が得られます。
■幅広い対象物
高含水率や高粘着質など、様々な原料の粉砕乾燥が可能です。
■コンパクト設計
粉砕機能と乾燥機能の一体化により、省スペースとコスト低減を実現しています。
■シンプルな構造
粉砕部にスクリーン構造をもたないため、目詰まりが発生せず、清掃も容易です。
乾燥例　原料水分80%でも短時間で10%まで乾燥可能
「粉砕+乾燥」で高効率と省エネを実現
剪定枝　生木チップ　草　茶がら　パン
おから　野菜くず　中華めん　うどん　ごはん
用途　●木質バイオマス → 木ペレット等のバイオマス燃料(CO2削減、化石燃料高騰に対応)
●食品廃棄物・食品残さ → 肥料、飼料、機能性食品、食品原料　●有機汚泥 → 燃料
適用事例　キルン式乾燥機と比較して約1/5のスペース(同等能力機での比較)
受入ホッパ　一次破砕機　旋回篩機　CURIO　水分　出荷　冷却機
一次破砕　異物除去　連続発生装置　粉砕乾燥　造粒　冷却
詳しくは、近畿工業ウェブサイトにて!
近畿工業　検索
www.kinkikogyo.co.jp
KINKI 近畿工業株式会社
www.kinkikogyo.co.jp
〒673-0443 兵庫県三木市別所町巴20番地 TEL 0794-82-0100 FAX 0794-82-1314

金属切粉や研磨スラッジを 発生する工場内で溶解原料に再生!!
材質・発生量に対応する豊富な機種と普及実績!!
鋳物・アルミ等を高比重に成形し、溶解歩留まりを向上させ、社内リサイクルを確立して、コストダウンをはかるシステムを御提案します。
ブリケッティング・システム　MKS型
金属切粉自動圧縮・省力プラント
出力100トン、160トン、200トン、300トン、350トンシリーズ
受注は、客先発生量に応じて、プラントでもプレス単体でもOK
アルミ、銅合金、その他金属はなんでも
MKS カタメルα−350型(350トン)
研磨スラッジ脱液固化機プラント (特許出願中)
日本で、世界ではじめて登場。21世紀のスラッジ処理マシーン。水性、油性を問いません。
MSZ スラメル−160型(160トン)
月間発生量によって、出力50トン、100トン、160トン、200トン、300トンまで省力無人化タイプで提供。
ホーニング油泥処理プラント (特許出願中)
MSZ ペトロ−30型
産廃 → 資源
これまで処理不能だったホーニング油泥なども常温でそのままプレス処理、油を分離、溶解原料となります。
処理能力、1直で月8トン。トヨタ自動車㈱下山工場殿と共同開発。
ハイテク技術の液圧プレス
森鉄工株式会社
受注にあたっては、すべて社内の充実した研究プラントでテストの上、お引き受けいたします。(ペール2缶まで無料)
環境機器事業部(日本鍛圧機械工業会々員)
本社・工場 〒849-1391 佐賀県鹿島市大字井手2078
TEL0954(63)3141(代)　FAX0954(63)3157
東京事務所/TEL03-3438-0539 FAX03-5402-7091
大阪事務所/TEL06-6303-4872 FAX06-6305-1733
海外事務所／韓国・ソウル　中国・上海　タイ・バンコク　カナダ・トロント
URL：http://www.moriiron.com　E-mail:kankyo@moriiron.com